# 商工会だより　４月号

発行日　令和5年4月10日

## 令和5年度事務局の新体制について

春風の心地よい季節となりましたが、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、4月1日付けで、連合会に異動となりました宮原支援員の代わりに、新規採用の佐藤忍さんを迎えまして、別紙の事務局組織図のとおりで進んでおります。

昨年9月末から中小企業大学校の養成講座を受講するため、半年間東京に出張に行っておりました中山経営支援課長も3月末から戻り、9人の経営支援員の体制が整っております。

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの影響はまだ続いており、経済の先行きの見通しが不透明な中、不安を抱えながらも、懸命に事業活動の継続に取り組んで頂いていることと存じます。

今年度は、国・府ともに物価高騰等対策の施策が講じられると聞いております。
また会員の皆様への情報が入りましたら、順次お知らせさせて頂きたいと思いますので、お手元に商工会だよりが届きましたら、是非ご一読くださいますよう併せてお願い致します。

最後になりましたが、会員の皆様の事業所の益々の発展をお祈り致しますとともに、今年度も、職員一同を何卒宜しくお願い申し上げます。

**【井ノ倉】**

## 『事業継続力強化支援計画』認定と実施のお知らせ

令和4年12月16日付けで、当会と木津川市が共同申請した『事業継続力強化支援計画』が、令和5年2月13日付けで、京都府知事西脇隆俊氏から認定を受けました。これは、近年、多発している自然災害により、中小企業・小規模事業者の事業活動の継続に支障をきたす事態が生じていることに対して、事業者の経営の強靭化をはかり、事業活動の継続をバックアップしていくため、商工会や商工会議所が市町村と共同して事業継続力強化に係る支援事業計画を立てて実行することが、都道府県から求められていることによるものです。令和5年度から令和9年度にかけて、この計画を実行していくことになりましたのでお知らせいたします。

**【森山】**

**≪商工会だより目次≫**


●*2ページ目*　**商業部事業報告について**
●*3ページ目*　**工業部視察研修の報告について、労働保険年度更新のお知らせ**
●*4ページ目*　**行事予定、事業実績評価委員会の報告と内容について**


**【編集 坊農】**


**発行者**　**木津川市商工会**
**木津川市木津南垣外83-3**
TEL：0774-72-3801
FAX：0774-72-6564
Mail：kizugawa-sci@kyoto-fsci.or.jp
URL：https://kizugawa.kyoto-fsci.or.jp

# 令和4年度　商業部会事業報告

**～令和4年度商業部会事業～**

●地域消費緊急拡大事業費補助金（京都府商店街等総合振興事業費補助金）
　プレミアム商品券発行事業　参加店舗　131店舗　発行総額　5,500万円
●木津川市商工業振興事業（プレミアム商品券発行支援事業）
●木津川市ええとこ発見フェア
　夏期（7/26～8/7）：参加店舗　53店舗　キャンペーン応募総数　278枚
　冬期（12/11～25）：参加店舗　71店舗　キャンペーン応募総数　682枚
●インボイス制度セミナー（R5.1.17実施）
　講師：京都御池税理士法人　代表税理士　福島　重典　氏
　受講総数：13名
●タッキーカードwチャンス（R4.1月～R5.1月16日満点カードにより抽選、当選ハガキ送付1,200枚）

**【内容】**

**【木津川市ええとこ発見フェア（7月実施分）】**

**【木津川市ええとこ発見フェア（12月実施分）】**

今年度は、例年よりも2,200万円増加となる5,500万円のプレミアム商品券が流通することになり、購買意欲が高まるこの機会を好機ととらえ、会員様の販路拡大に役立てるため販促事業を2回実施しました。趣旨としては、商業だけではなく工業の会員様にも小さな負担でお店の商品やサービスをPRして販路拡大に繋げていただくことです。

**【結果】** **令和4年度　商業部会が実施した販促事業（木津川市ええとこ発見フェア）の結果は以下の通りです。**

| | 12月実施分 | 7月実施分 |
|---|---|---|
| 参加店舗数 | 71店舗 | 53店舗 |
| 応募者総数 | 682枚 | 278枚 |
| 応募者平均年齢 | 59歳 | 63歳 |
| 応募者男女比 | 男性：32%　女性：67%　無記名：1% | 男性：24%　女性：76% |

**（地域別応募者数）**

| | |
|---|---|
| 木　　津 | 木津川台57件（前回10件）、城山台31件（前回5件）、州見台30件（前回4件）、梅美台20件（前回5件）、兜台15件（前回4回） |
| 加　　茂 | 南加茂台167件（前回47件） |
| 山　　城 | 上狛33件（前回10件） |

**応募者の方の中で特に増えた地域をピックアップしました。**

**【考察】**

7月の実施よりも12月に実施したときの方が応募者数が倍以上に増加しました。要因のひとつとしては、新聞折込に加えてポスティングをおこなったことが考えられます。また、7月に参加されていなかったハーベス木津川台店さんは、一番多くのスタンプ数があったことから応募の動機に繋がったと考えています。他の要因としては、南加茂台が全ての地域で一番多くの応募者となり、2番目に多いスタンプ数だった南加茂台の五丁目パン屋Ponoさんの貢献が大きかったと感じました。ただ、応募者数の多くが60代・70代の方であり、30代～50代の方にはまだまだ参加して頂けていない現状です。また、参加店舗数も会員数の1割に達していない状況もこの事業の課題だと考えています。

　来年度は、この事業の認知度を上げるためにも、現在の方向性を大きく変えないつもりです。その中で、今年度よりも多くの会員の方に参加して頂くことで、魅力的な販促チラシになるべく小さな負担でより効果的な販促事業になることを目指します。

**【近藤】**

# 工業部視察研修会（鯖江市・金沢市方面）

去る3月4日（土）～5日（日）に工業部視察研修会（北陸方面）を開催しました。めがねミュージアムや丸岡城を視察し、充実の2日間を過ごす事ができました。

コロナ禍の影響で平成31年度以来、3年ぶりの開催となり、参加者の皆様は久しぶりの視察研修会とあって、和気あいあいとした時間を楽しんでおられ、有意義な研修会になったと思います。一日でも早く従来の日常に戻り、何も気にせず皆で集える日々が来る事を切に願うばかりです。

**【宮原】**

**めがねミュージアムにて（鯖江市）**

# 労働保険年度更新の時期になりました!

労働保険（労災保険及び雇用保険）では、事業主が新年度の概算保険料と前年度の保険料を精算するための確定保険料の申告・納付をおこなわなければなりません。これを『年度更新』といい、この手続きは労働保険制度を円滑に運営するためには欠かすことのできないものとなっています。

当事務組合に委託されている事業所については、事業主に代わって年度更新事務を行います。

つきましては、事業主の方々に早期かつ適正な申告・納付をしていただくため、「労働保険料算調資料」または、「一括有期事業報告書（建設の事業）」を作成し、**4月26日（水）までに**来所いただき、お手続きされますようお願い申し上げます。なお、期日までに来られない方・またコロナ禍につき、郵送・メール等での提出を希望される方は当会までご連絡ください。

**【森井】**

**令和5年4月1日より令和6年3月31日までの雇用保険料率は下記の通りです。**

**令和5年4月より雇用保険料率が変更になります。**

## ＜令和5年度の雇用保険料率＞

（赤字は変更部分）

| 負担者 / 事業の種類 | ①<br>労働者負担<br>（失業等給付・育児休業給付の保険料率のみ） | ②<br>事業主負担 | | | ①＋②<br>雇用保険料率 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 失業等給付・育児休業給付の保険料率 | 雇用保険二事業の保険料率 | |
| 一般の事業 | 6/1,000 | 9.5/1,000 | 6/1,000 | 3.5/1,000 | 15.5/1,000 |
| （令和４年10月～） | 5/1,000 | 8.5/1,000 | 5/1,000 | 3.5/1,000 | 13.5/1,000 |
| ※<br>農林水産・清酒製造の事業 | 7/1,000 | 10.5/1,000 | 7/1,000 | 3.5/1,000 | 17.5/1,000 |
| （令和４年10月～） | 6/1,000 | 9.5/1,000 | 6/1,000 | 3.5/1,000 | 15.5/1,000 |
| 建設の事業 | 7/1,000 | 11.5/1,000 | 7/1,000 | 4.5/1,000 | 18.5/1,000 |
| （令和４年10月～） | 6/1,000 | 10.5/1,000 | 6/1,000 | 4.5/1,000 | 16.5/1,000 |

（枠内の下段は令和４年10月～令和５年３月の雇用保険料率）

| 行　事　予　定 | | |
|---|---|---|
| 開催日時 | 内　　容 | 開催場所 |
| 4月28日(金)　10:00～11:30 | 小規模事業者持続化補助金説明会 | 木津川市商工会本所 |
| 5月24日(水)　13:30～ | 木津川市商工会　通常総代会(予定) | 木津川市商工会本所 |

# 経営発達支援計画に係る事業実績評価委員会 開催

小規模事業者支援法に基づく本事業は、当商工会では平成31年3月15日に第6回経済産業大臣の認定を受けて平成31年4月1日～令和6年3月31日の5ヶ年にわたり実施しております。

令和4年度事業実績の評価をいただくために以下のとおり事業実績評価委員会を開催しました。

実　施　日　令和5年2月24日(金)10時～11時10分

評 価 委 員

委　員　長　吾郷　泰佑 氏　(中小企業診断士)

副 委 員 長　森村　　勝 氏　(木津川市商工会会長)

委　　員　茅早　祥一 氏　(木津川市マチオモイ部観光商工課次長)

委　　員　檜垣　哲也 氏　(京都府商工会連合会経営支援課)

委　　員　大倉　竹次 氏　(木津川市商工会副会長)

委　　員　古屋　研一郎氏 (木津川市商工会副会長)

【吾郷評価委員長による公表】

**○開催報告**

今年度はコロナウイルス感染症への対応に加え、原油価格高騰・物価高騰等の影響が大きく、事業者を取り巻く環境は厳しいものがありました。

そのような状況下においても様々な施策を利用しながら少しでも事業者に寄り添った支援を念頭においた結果、1月末時点の評価については、10項目中Aが6つ、Bが3つ、Cが1つとなりました。

事例発表では、支援員を代表し森山業務推進課長が数年かけて事業者と二人三脚で創業された事例を発表し、他の支援員が目指すべき姿が明確となる等、単なる報告会ではなく、有意義な報告会となりました。

【森山業務推進課長による事例報告】

**○委員からの評価概要**

・創業塾においては、多くの方が受講された事はコロナ禍における成果の一つではないかと考える。一方で受講後のフォローに改善の余地があり、今一度創業者に対して何を訴求すべきか検討する必要がある。

・見える化情報シートの回収については、次年度の布石になったと考えられ、今後は事業者にとって有効な施策を検討・実行していただきたい。

・支援事例については伴走支援のお手本のような好事例であった。このような好事例を創業塾の受講者にPR活用できないか検討いただきたい。

・次年度においては、引き続き組織一丸となって事業者の売上増に向けて支援を実施していただきたい。

【宮原】


木津川市商工会
木津川市木津南垣外83-3
TEL:72-3801 FAX:72-6564

山城支所
木津川市山城町上狛北的場15
TEL:86-3157 FAX:86-4064

加茂支所
木津川市加茂町里南古田24
TEL:76-2970 FAX:76-7211